

東中病診連携室だより

平成16年4月 No. 5

東北中央病院ホムペジ <http://www.tohoku-ctr-hsp.com/>



東北中央病院長 堀川秀男

《循環器内科紹介》

循環器内科では、心臓カテテル検査・心血管造影に精通した4名の医師が対応しております。年間550例以上の心臓カテテルを橈骨動脈（主に左手首）アプロチ法で冠状動脈・左心室大血管の造影を行っております。左手首から検査を行うことにより、検査直後から歩行することが可能となり、多くの患者様に喜ばれております。



脈が遅くて困る徐脈性の不整脈に対しては、昭和60年から当科においてペスメカの埋込み手術（通算350例以上）を施行し、良好な結果が得られております。

また、県内で最初に取り組んだ不整脈に対するカテテルアブレーション（電極カテテルという管を心臓に入れて熱を加えて電気が通らないようにして不整脈が起きないようにする治療法）も高性能のモニタを配備して安全に実施しております。冠動脈形成術（PTCA）は、東北地方で特に有名な仙台厚生病院の院長である目黒泰一郎先生に来院していただいて施術の指導も受け、大きな実績を挙げております。（年間80例近くの症例をこなしております。）



その他当科では、高規格救急医療の一環に参加して救急車の受け入れにも力を入れております。（メディカルコントロール医療機関に選定されています。）

月曜日から金曜日まで毎日循環器内科の医師が外来に出いておりますので、お気軽に当科をご利用ください。

（循環器内科医師）

金谷 透（月・木）
斎藤 朗（月・水）
山口 佳子（火・水・金）
櫻井 清陽（火・木）

〒990-8510

山形市和合町3丁目2番5号
東北中央病院 病診連携室

電話（フリーダイヤル） 0120-703-995

FAX（フリーダイヤル） 0120-168-990

< 受付時間 >

午前8時00分～11時30分

急患もできるだけ迅速に対応いたします。